

第38回
(2021年)

わたしの 自然観察路 コンクール

<http://kansatsuro.jeef.or.jp/>

夏休みの自由研究に最適！
みなさんが住む町・かわりのある
地域の身近な自然の魅力を、
“絵地図”と“文章”で伝えよう！！

作品募集期間
6月1日～9月30日

わたしの自然観察路コンクールとは

1984年に始まった『わたしの自然観察路コンクール』は、身近な自然の面白さを発見し、自然を観察できる道を自分でつくって絵地図と文章で表現していただいたものを「自然観察路※」として審査・表彰するコンクールです。

自然をよく観察し、そのしくみや不思議さを知ることは、自然を理解し守っていくための第一歩です。日頃大人が見過ごしがちな自然を子どもたちの視点で見つけて地図にし、文章で表現することで、生き物のつながりや人とのかわりなどを考えるきっかけとなり、自然を愛し大切にすることを育みます。

※自然観察路……身近な動物・植物などとふれ合い、自然を観察することを通じて自然のしくみを理解し、自然の大切さに気づき、学ぶことができる道のことです。通学路や近所の公園、森や水辺など、場所・季節は自由です。

SDGs4 への貢献

「わたしの自然観察路コンクール」は、学校教育や家庭教育を補う“学びの場”です。自然観察や考察を通して子

どもたちの自然を大切に思う心を醸成し、作品づくりを通して表現力を身に付けていきます。



先生、指導者の
皆さまへ

アクティブラーニングの一環として、生きもののつながりや人と自然との関わりについて考えるきっかけづくりに、ぜひ授業や特別活動、夏休みの自由研究課題などに取り入れてご活用ください！

第37回(2020年) 入賞作品

小学生の部



優秀賞

都会の虫探しが楽しくなる
昆虫ツアーMAP

加藤 篤宏

世田谷区立城山小学校4年
(東京都)

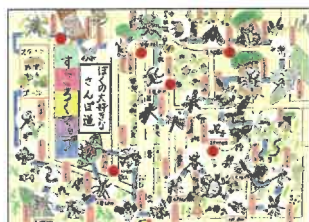


優秀賞

しん・はっ見
生きもののうた 多まのみち

佐伯 茉優歩

多摩市立諏訪小学校2年
(東京都)



優秀賞

ぼくの大好きなさん歩道
すごろくマップ

稲垣 典寛

光輝学園つくば市立
松代小学校3年
(茨城県)

入選

おじいちゃんとおぼくの探検マップ

五十嵐 陽向 つくば市立柳橋小学校6年(茨城県)

アムステルダムに自ぜんいっぱい

庄田 航一郎

Amsterdam International Community School 2年(オランダ)

三田川いきものさがしマップ

廣岡 拓磨 滋賀大学教育学部附属小学校1年(滋賀県)

京と山しなのネイチャーウォッチングMAP

稲波 紘太 京都市立音羽小学校3年(京都府)

中学生の部

環境
大臣賞

明石公園観察路

木暮 公洋

淳心学院中学校1年
(兵庫県)



優秀賞

鎌原さんぽ道
～婦恋郷土資料館周辺の自然

下谷 琉楓

群馬県立中央中等教育学校3年
(群馬県)



優秀賞

きぬた公園
夏の五感を呼びさます

三宅 結菜

明治大学付属
中野八王子中学校3年
(東京都)



優秀賞

八王子城と豊かな自然
～戦国時代の山城を歩む～

丸山 慶和

明治大学付属
中野八王子中学校2年
(東京都)



入選

ジョギングコースで出会った生物たち

占部 暉人 淳心学院中学校1年(兵庫県)

見沼代用水東縁の自然観察路

安藤 慶 明治大学付属中野八王子中学校2年(埼玉県)

おばあちゃんと一緒にあんしん・のんびり

見沼田んぼ散歩コース

柴 彩乃 山手学院中学校2年(神奈川県)

夏のさんぽ道 ～水のみちをたどって～

小島 万由子 群馬県立中央中等教育学校3年(群馬県)

人と自然の今昔地図物語

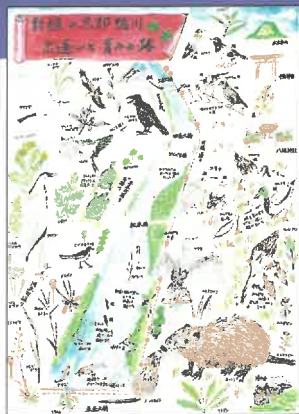
佐々木 優真 長久手市立南中学校3年(愛知県)

高校生の部

環境
大臣賞

新緑の京都鴨川
出逢いと育みの路
吉岡 万愛

同志社女子高等学校3年
(京都府)



優秀賞

関東ふれあいの道
～太平山～

今泉 くるみ

栃木県立
栃木農業高等学校2年
(栃木県)



入選

緑を守る鳥川 ～水がつないだ昔ながらのさんぽ道～

西澤 結 群馬県立中央中等教育学校1年(群馬県)

秋、出会いの散歩道 ～東植田町の自然～

森 杏華 香川県立高松工芸高等学校1年(香川県)

団体の部

環境
大臣賞

自然満喫ツアーへようこそ

[地域環境系列環境ゼミガイド班]
北海道標茶高等学校3年
(北海道)

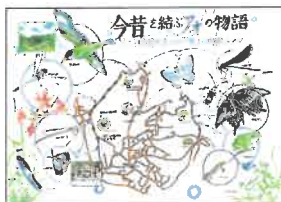


優秀賞

今昔を結ぶアオの物語

～1000年をつなぐ里山を未来へ～

[やましおちっち(神ゼミ河川調査班)]
広島県立油木高等学校2年(広島県)



優秀賞

ゲルMAP ～慶留間島観察路～

[ゲルマ昆虫観察団#6]

座間味村立慶留間小学校5・6年
(沖縄県)



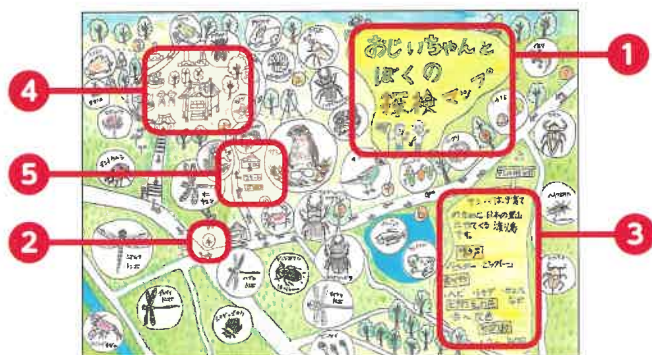
入選

僕らの高安生物マップ

[清風高校生物部] 清風高等学校1年(大阪府)

絵地図づくりのポイント

自然を観察できるポイントとその周辺を描いて、絵地図をつくってください。場所・季節は自由です。絵の具、色えんぴつ、クレヨンなど画材も自由です。紙は、四ツ切(38×54cm)程度の画用紙や模造紙としてください。※団体部門での応募は、用紙サイズに制限はありません。



①道の長さは1～2km(観察しながら歩いて1～2時間)くらいとし、必ず『○○の観察路』などのタイトルをつけてください。

②観察ポイントは、小学生は5か所以上、中学生/高校生/団体は10ヶ所以上設定してください。※観察ポイントには必ず番号を振ってください。

③観察した生きものや地形の様子・特徴を描いてください。

④観察路のまわりがどんな場所なのか描いてください。

⑤スタート地点からゴール地点まで、観察する道順を矢印など使って、わかりやすく描いてください。

⑥画用紙の裏面に、必要事項を記入した応募用紙を貼り付けてください。

説明文のポイント

見つけた生きものの様子や植物を観察して感じたこと・気づいたこと・不思議に思ったことなど。原稿用紙は公式サイトからダウンロードできます。市販の原稿用紙でも構いません。縦書き、横書きのいずれでも可。

※小学生は、自然観察で感じたワクワク・ドキドキの素直な気持ちを自分の言葉で作文してください。

※中学生・高校生は、自然の魅力や人と自然との関わり方などについて、より多様な視点で観察したことを説明して下さい。

※手書きとパソコン作成、いずれでも可。

※文字数オーバーは減点になります。

①説明文の表紙に、必要事項を記入した応募用紙を貼り付けてください。

②観察路全体のことを400字以内で説明してください。(見どころや特徴、見つけた生きものや植物を観察して感じたこと・気づいたことなど。)

③各観察ポイントの特徴を、1か所につき200字以内で説明してください。(小学生は5か所以上、中学生/高校生/団体は10ヶ所以上)ただし、観察ポイントの中で1番伝えたい所(1か所だけ)は、400字以内でより詳しく説明できます。

(例)・地元の人に聞いてわかったこと・定点観察でわかったこと
・人間の目線ではなく、昆虫や植物などの目線で伝えたいこと
・現状の問題点や課題、その解決に向けたアイデア など

④団体部門でのご応募は、説明文の最後に、チーム名・代表者の氏名と学年、その他メンバー全員の氏名と学年、役割分担を記入してください。

応募資格

全国の小・中・高校生
(個人部門と団体部門があります。)

※団体部門：2名以上のチームで、学年や学校区分等は
不問。小・中・高をまたいでも構いません。

(注意).....

- (1) 作品は自作かつ未発表のものに限ります。
- (2) 団体部門でのご応募の場合、個人応募では達成できない何か特長・ユニークさがあることが好ましい。
- (3) 応募作品の所有権・著作権は、主催者に帰属するものとします。また、その作品を主催、協賛、後援の各社HPや広報誌等の印刷物に使わせていただくことがあります。
- (4) 入選作品は公開しますので、公開されては困るような内容を作品に掲載しないでください。
(例：ご自宅の地図など)
- (5) 応募作品は返却いたしません。

応募に必要なもの

①絵地図 ②説明文 ③応募用紙(2枚)

(注意).....

応募用紙2枚に必要事項を記入してください。

1枚は絵地図(画用紙)の裏面にしっかり貼り付けてください。もう1枚は、説明文の表紙にしっかり貼り付けてください。応募用紙と原稿用紙は、公式サイトからダウンロードできます。

募集期間

2021年6月1日(火)～9月30日(木)
※当日消印有効

賞

	個人部門(小・中・高)	団体部門
環境大臣賞	各部門1作品	1作品
優秀賞	各部門2～3作品	1～3作品
入選	各部門3～5作品	1～3作品

※該当作品なしの場合もあります。

※表彰状に加え、副賞として【富士フィルム賞】と【フォーラム賞】を贈呈します。

※団体部門の賞状・副賞は、代表者への授与となります。

(人数分の賞状・副賞の授与は出来ないこと、予めご了承ください。)

審査・入選者発表

有識者および主催者・後援・協賛の関係者で構成する審査委員会で11月に審査し、その結果を12月上旬に公式サイト等で発表します。

(注意).....

応募用紙にご記入のご連絡先または学校に通知するほか、作品および氏名・学校名・学年を公式サイトおよび機関誌「グリーンレター」で発表する予定です。

※上記情報の公表については、コンクールへの応募をもって、その許諾をいただいたものとします。

主催

公益信託富士フィルム・グリーンファンド
(受託者：三井住友信託銀行株式会社)
公益社団法人日本環境教育フォーラム

協賛

富士フィルムホールディングス株式会社

後援

環境省、朝日新聞社、朝日学生新聞社、
公益財団法人森林文化協会

● **公式サイト** <http://kansatsuro.jeef.or.jp/>

● **作品の送り先／お問い合わせ先**

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-38-5 日能研ビル1階
自然観察路コンクール事務局(公益社団法人日本環境教育フォーラム内)

E-mail kansatsuro@jeef.or.jp TEL 03-5834-2897



新型コロナウイルスへの警戒が続く中、所謂「密閉・密集・密接」の3密空間での行動を避けて、屋外でもしっかりと社会的距離を確保し、細心の注意を払いながらも、子どもたちの心身の健康維持やストレス解消を兼ねて、身近な自然に目を向ける機会としていただけましたら幸いです。

